



坂井市社協だより

Topics

新年のごあいさつ	2P
坂井市社会福祉法人連絡会通信	3P
特集「人生を豊かにする居場所の効果」	4P
賛助会員お礼	5P
社協の福祉サービス紹介	6P
寄付・地域の活動紹介	7P

2023年
Vol.100

1 January
月



ボランティアのつどい 2022

～かたいけの！まるおか～



詳細はこちら

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



新年のごあいさつ



社会福祉法人
坂井市社会福祉協議会

会長 阿古江 唯説

『ご近所の笑顔』

新年あけましておめでとうございます。
平素より当会の活動にご支援・ご理解いただき厚くお礼申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染症の第8波とウクライナ戦争等、先の見えない淋しい年の暮れとなりました。そのような中、ご近所を歩いていると、出会う人皆さんが笑顔で「おはよう」「こんにちは」と声を掛けてくださる一声が、今日一日の元気の源になっています。

この何気ないご近所のふれあいこそ、社会福祉協議会の基盤であり、共生社会づくりの原動力ではないでしょうか。
皆さん、今年も外に出ましよう。

本年もよろしく
お願いします。



いつもご愛読ありがとうございます。

『坂井市社協だより』が100号を迎えました！

これからも、皆さまに親しまれる広報紙を目指します。

2006.6.22の創刊号発刊から、たくさんの方のご協力で記念すべき100号発刊に至りました。

今後も、見やすく親しみやすい社協だよりにしていきたいと思っておりますのでご愛読よろしくお願いいたします。

伊藤広報委員長

市民の皆さまにお伝えしたい事と、皆さまが知りたい事、その内容をどうやって紙面に反映させるか結構悩みますね。

関広報委員

これからも、皆さまに、わかりやすく読みやすい広報をお届けします。

北澤広報委員

今後も、社協の「かたいけのプラン」活動を的確に広報いたします。

黒瀬広報委員

坂井市社会福祉法人連絡会通信

坂井市社会福祉法人連絡会とは？

坂井市内の社会福祉法人の組織化を図り、各法人の専門性を活かし、連携して地域公益活動等に取り組むことで、住みやすい安心して暮らせる地域福祉の推進に寄与することを目的として活動しています。

防 万が一の災害に備えて 災研修会を実施しました

高齢者、障がい者、子どもなど、何らかの支援を必要とする方が利用する社会福祉施設には、災害時においてもそれぞれに必要な支援を途切れさせることなく、継続してサービスを提供することが求められます。

災害発生時に、迅速かつ確実な避難誘導を行うことで利用者及び施設職員の生命・身体を守ることにつながるよう、「要配慮者利用施設における避難確保計画」の作成等が義務化されています。研修会では、避難確保計画の必要性や防災気象情報等の活用について学び、意見交換を行うことで万が一の災害発生に備え日頃からの準備や訓練の重要性を確認し合いました。

防災サポ!

緊急情報のプッシュ通知で、
災害・犯罪から命を守る!



App Store
(iPhone・iPad等の方)



Google play
(Android端末の方)



異 若手職員の参画も促し市内社会福祉法人の想いを1つに 分野交流会を実施しました

「顔の見える関係づくり」を目的に、児童・障がい・高齢分野の職員間の交流を兼ねて、「異分野交流会」を実施しました。

社会福祉法人至誠福祉会まごころ認定こども園の高尾園長による話題提供の後、各事業所の取り組み、仕事のやりがいや悩みなどについて意見交換を行いました。意見交換を通じて互いの強みを発見し、生まれたつながりを存分に活かした地域公益活動を今後検討していきたいと思えます。



特集

人生を豊かにする居場所の効果



地域での仲間との関わりや居場所が「生きがい」へ

近年の高齢者調査にて、「近所の方と趣味や食事をともにする」機会の多い方は、そのような機会がない方よりも生活に「生きがいを十分に感じる」という回答の割合が高いという結果が出ました。

このような調査結果を受け、今号では、あらためて市内の『居場所』の魅力をみなさんにご紹介します。

居場所の魅力を運営者に聞きました！

高椋西部ふくしの会 じっくり茶屋

西尾 榮子さん

「じっくり茶屋」設立は、ふくしの会の設立15年目を迎え、役員から「既存の活動だけでなく、なにか新たな活動を始められないか」という声があがったことがきっかけでした。すでに介護予防サロンは実施していましたが、参加対象者が限定されていました。そこで、もつと間口を広げ、老若男女だれでも参加ができる場をつくり、そこでの住民の悩みを地域の助け合い活動につなげられたらと考え、週1回の居場所運営を始めることにしました。打ち合わせでは、困りごとを聞いたらという想いから「相談所」という名称の案も出ましたが、ある役員から「『相談所』なんて書いてもだれも来ない。ちよっとお茶を飲みに来たり、気軽に寄ってもらって、つながりができるうちにお互いの悩みも相談し合える関係になるのでは」との意見があり、だれでも気軽に参加できる場所をつくることを大切にしました。

結果、気軽に寄れる場所は「歩いて行ける距離にないと意味がない」という住民の声から高椋西部地区内に3拠点設置をしました。

活動開始から7年経過した現在は、私の担当する拠点は、約20名の参加があります。「平日の開催は、高齢者以外は参加できないのでは。でも、参加や対象がわかれると共通の話題も異なっても参加しにくいのでは。高齢になって、できなくなつた後の後継者はいるだろうか」など、長く活動を続けていても絶えず悩みはあります。ですが、そのような悩みを考える時間や出会えた人たちは、今の私の人生にとって必要な宝物になっています。

高椋西部のみなさんにも、「じっくり茶屋」が、大切な人との出会いや楽しい時間、だれかに会える安心感など、宝物と出会える居場所になっていくうれしいです。



「居場所」に参加したい・「居場所」を作りたいという方は、各支部のコミュニティソーシャルワーカー（地域のつなぐづくりを応援する職員）にお気軽にお声がけください

まるおか支部 清水 / みくに支部 中田

「じっくり茶屋」も社協と一緒に考えました



放課後等
デイサービス

社協の福祉サービス紹介

れんげキッズは
三国町新保地区に
あります！

希望園(れんげキッズ)は障がいのある児童の通所施設です



児童発達支援管理責任者
平成24年入社

職場のみんなで協力して準備した活動を、子どもたちが「楽しかった!」と言ってくれた時はとても嬉しいです。

子どもたちの好きなことや得意なことを取り入れながら、一人ひとりが目標を達成できるように支援しています。



サービスご利用者からの一言



お迎えの時に、今日の様子を教えてくださいるので安心です。本人もれんげキッズに行くのを楽しみにしています♪



児童指導員
令和2年入社

先輩方にアドバイスをもらいながら支援し、子どもたちが成長していく様子を見ることが楽しみです。

ルールや約束ごとをたのしく覚えてもらうために、クイズやゲーム・イラストを使っています。



Q.どんなことをしていますか？

A.「園庭で鬼ごっこ!」「夏休みは水遊びをしました」「みんなで順番をまもる練習もするよ」「ゲーム大会も楽しかった~」

虐待防止・身体拘束適正化への取組み

令和4年度より障がい者虐待防止と身体拘束等の適正化の推進のため、職員研修の実施と委員会設置が義務化されました。当会ではこれらの取組みをすすめています。

職員研修会を開催【令和4年10月11日】

虐待防止と身体拘束適正化のための研修会を開催しました。

研修終了後職員からは、「自分の役割を理解できた」「支援内容を振り返る良い機会になった」などの意見がありました。

今後も職員の意識向上に努めていきます。



虐待防止・身体拘束適正化検討委員会を開催

当会では委員会を設置後、令和4年10月19日に委員会を開催し、虐待防止に向けた内容の検討や身体拘束事例の検証を行いました。

これからも随時委員会を開催し虐待防止・身体拘束適正化に取り組みます。



寄付金

(令和4年11月1日～令和4年12月31日)

ありがとうございました

寄付金

坂井市立三国図書館	4,150 円
山内 眞一	10,000 円
匿名 3件	3,000 円



(敬称略・順不同)

ふくし人★バトン

福井県社協主催の研修に参加し、そこで出会った仲間が集まり、ボランティア団体「友(ゆう)」サークルが誕生しました。

自作のレクリエーションや脳トレ活動を用いて、地域の居場所(サロン)やイベントのお手伝いをしています。コロナ禍により、外に出る機会・人と会う機会が少ないからこそ、参加者が笑顔になれる活動を心がけています。

参加した高齢者の笑顔をみるのが一番うれしいです！

ゆう
「友」サークル
代表 井上 俊明
TEL:090-1316-1655



地域福祉推進基礎組織ご紹介

陣ヶ岡ふくしの会	
地区名	三国町 陣ヶ岡地区
人口	1,068人(令和4年4月現在)
高齢化率	29.03%(令和4年4月現在)
組織構成	区長、副区長、民生委員・児童委員、福祉委員 区の福祉部会
活動内容	いきいきサロン、要援護者の訪問 福祉委員会、三世代交流など

※地域福祉推進基礎組織とは、コミュニティセンター単位もしくはより細かな地域で、住民主体による地域活動に取り組む住民組織。地区ふくしの会など。



会員からのコメント

陣ヶ岡ふくしの会では、住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さまざまな地域福祉活動を推進しています。昨年度はコロナの影響により思うように活動できない期間がありました。しかし現在はいきいきサロンを再開するなど、居場所づくりとフレイル予防に積極的に取り組んでいます。

また当会では、組織の構成員が集まる場を月に一度設けており、地区の困りごとを共有し、見守り活動に活かしています。

陣ヶ岡地区は若い世代も多く居住しているため、今後は多世代交流も進めていきたいと思っています。まずは顔の見える関係づくりからはじめ、徐々に地域の活動へ巻き込んでいけるように励んでいきたいです。

あなたの町の集いの場(丸岡町)

サロン名	坪江サロンの会
開催日	毎月第1水曜日
場所	坪江集落センター
参加者数	約20名
主な取組	軽体操、輪投げ、茶話会 脳トレ、DVD鑑賞会



運営者より

地区内の人同士の交流が減ったため、住民から「みんなで集まっておしゃべりする場があったらな」という声が多く上げられるようになり、昨年の9月に発足したピカピカの1年生サロン会です。

「楽しかったわ」「また、やってね」の声を励みにこれからもサロンを続け、ゆくゆくは近くのつぼみ保育園児との交流や、開設時間だけを決めフリースペースとして解放するなど、気軽に楽しめる居心地の良いサロンにしたいと思っています。



おじいちゃんおばあちゃんも
食べてニッコリ
霞の郷デイサービスの
～超簡単！レシピ～

里芋ごはん

エネルギー(1人分): 287kcal



★材料(2人分)★

- お米 2合
- 里芋 3~4個
- 油揚げ 1/4枚
- 人参 1/5本
- 出し昆布 5cm位
- *みりん 小さじ1/3
- *こいくち醤油 小さじ1
- *砂糖 小さじ2/3
- *食塩 小さじ1/3

★作り方★

- ① 米は洗ってざるに揚げ、30分ほど吸水させる。
- ② 里芋は皮を剥いて大きめの一口サイズに切る。
- ④ 油揚げ、人参は千切りにする。
- ⑤ 炊飯器に*印の調味料を入れ水を足し、いつもの水加減で炊く。水と調味料を入れたら、出し昆布、具材の順番にのせ、スイッチON。

★栄養ポイント★

里芋のぬめりはガラクトタンという糖質とたんぱく質が結合したもので、血圧を下げ血中のコレステロールを取り除いてくれます。また、食物繊維も豊富で、便秘改善にも役立ちます。

また、出し昆布の出し殻には、だしの中に含まれる成分よりも、アルギン酸という食物繊維の成分は多く含まれており、捨てるのはもったいないので、細く刻んで具に混ぜてお召し上がり下さい。

相談のご案内

無料法律相談

会場	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
2月	無料法律相談 6日(月) 井筒 智子 弁護士	無料法律相談 14日(火) 勝田 輝 弁護士	無料法律相談 15日(水) 梅田 景子 弁護士	無料法律相談 16日(木) 朝日 宏明 弁護士
3月	無料法律相談 6日(月) 諸隈 由佳子 弁護士	無料法律相談 14日(火) 服部 宏和 弁護士	無料法律相談 15日(水) 河野 哲 弁護士	無料法律相談 23日(木) 村上 昌寛 弁護士

無料法律相談…開催時間は、13:00~16:00です。

各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名までお一人20分

相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部まで。

※相談者は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用、手指消毒、検温等のご協力をお願いします。

結婚相談

会場	三国コミュニティセンター	いきいきプラザ霞の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
2月	13日(月)、27日(月)	6日(月)、20日(月)	1日(水)、15日(水) 4日(土)、18日(土)	2日(木)、16日(木)
3月	13日(月)、27日(月)	6日(月)、20日(月)	1日(水)、15日(水) 4日(土)、18日(土)	2日(木)、16日(木)

結婚相談…相談員は、坂井市婦人福祉協議会の方です。

開催時間は、13:00~16:00です。

春江中コミュニティセンターの土曜日については、10:00~15:00です。

お問合せ先: 坂井市婦人福祉協議会 山崎まで 090-2123-0622

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

受付時間: 8:30~17:30 (土・日・祝日除く)

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1
総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807
E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

地域福祉課 TEL 67-0699 FAX 67-2807
坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807
ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807
ホームヘルプステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807
訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町楽門53-16-1(いきいきサロンセンターあい愛内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
いきいきサロンセンターあい愛 TEL 82-2020 FAX 82-1593

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1(坂井市役所 丸岡支所内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1(春江総合福祉センター内)
TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1(本部内)
TEL 67-0699 FAX 67-2807

●三国希望園

〒913-0031 坂井市三国町新保42-2-7
TEL 82-2365 FAX 82-2664
のぞみ TEL 82-3440 FAX 82-2664
れんげキッズ(れんげ) TEL 82-4440 FAX 82-2664

●霞の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1(いきいきプラザ霞の郷内)
TEL 68-5065 FAX 68-0067

●坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1
TEL 67-0640